

ひまわいだよい

春日こども園
令和6年度 活動報告 No. 3



〈線遊び〉

ペンの持ち方や力の加減、書く時の正しい姿勢を知ることができるよう線遊びをしています。上から下、左から右へ線をなぞる中で点線からずれてしまったり途中で途切れてしまったりする子がいました。繰り返し行うことでだんだんと真っ直ぐ線を引けるようになりました。今後も正しい持ち方、姿勢が身につくように指導していきます。

〈プール遊び〉

水の冷たさや心地よさを感じながら顔付けや一瞬でも潜るということに挑戦しています。水に対して恐怖心をもつ子もいるので、まずは顔を洗うところから始め、少しずつ水に慣れていくようにしました。「今日はもう少し顔をつけてみる!」「ここまで顔をつけたよ」などと自分で目標をもって取り組む子、できたことを嬉しそうに報告する子、意欲的に思いきり体を動かして顔付けしながらワニ歩きをする子など、一人ひとりがプール遊びを通して成長する姿が見られました。

〈構成遊び〉

丸・三角・四角に切った折り紙を使って、構成遊びをしました。イメージを膨らませながら形をいろいろ動かして家や車、お城など色々な形が出来ると嬉しそうに反達や保育者に見せていました。置き方によって様々な形が完成したり、自分の作りたいものが形になったりする面白さや楽しさを感じているようでした。最後にクレヨンで道路や家、お城の中に人を描いて自分の思いの詰まった作品が出来、満足した様子が見られました。



〈野菜の収穫〉

野菜の生長を楽しみにしながら水やりをしています。自分のグループの野菜だけでなく他のグループの野菜も観察する子が多いです。その中で「もうすぐ収穫できそうだね」「ビーマンの赤ちゃんが〇個できるよ」などと、気づきを保育者や反達に伝える姿が見られました。収穫を終えた子は家で「〇〇にして食べたよ」と教えてくれました。苦手だった野菜も自分で育てると特別な思いが加わり美味しい食べられたという子もあり、愛情をもって育てることの大切さを感じました。

〈七夕飾り〉

提灯と輪かざりを作りました。輪飾りは、折り紙を細く切り、輪をいくつもつなげました。提灯は、自分の好きな色で線を描き折り紙に切り込みを入れました。切り込みが短すぎたり上手く輪にできなかったりと苦戦している子もいましたが、最後まで諦めずに完成させることができました。完成した飾りは、願い事を書いた短冊と一緒に自分で笹に飾りました。願い事を反達や保育者に伝える姿が見られ、伝統行事の由来に興味をもつことだけでなく、「こういうことを頑張りたい!」と考える機会となりました。

6月は、野菜のシルエットクイズをしました。野菜のシルエットを見て、「これは〇〇だよ!」「これ食べた事あるよ」などと口々に思ったことを話したり答えたりしていました。正解すると喜び、残念ながら不正解だった子も「これ〇〇に似てるから間違えちゃった」と似ている野菜を教えてくれたりし、野菜に対する興味が深まったようでした。

7月は、ミックスボイスをしました。誕生児の子がそれぞれ違う一字を一齊に言い、それをつなげると何の言葉になるか当てるゲームです。耳をすませてよく聞いていないとどんな言葉なのか分からないので真剣に聞いていました。初めは何回か聞き直したりもしましたが、正解すると跳んで喜んでいました。